

2020年度後期 講義概要

授業科目名	アカデミック・スキル（看護学科 H.31- 新カリキュラム）					
主担当教員名	◎[哲学] 室寺義仁、[文化人類学] 兼重努、[心理学] 小島隆次、[臨床看護学] 宮松直美					
配当学年 等	看護学科1年 後期後半 対面授業					
学習目標	大学の各授業において課せられるレポートを作成するに当たり、大学生として相応しいレポートを完成できるように、受講生の皆さんが「学士力」を身に付けることを目指します。					
授業概要	アカデミック・ライティング（学術的な記述）のためにはスキル（技法）を習得する必要があります。そこで、まず第一に、そのスキルが、対社会的に、あるいは、同業者集団内、例えば、医療人の仲間内において、なぜ必要とされるのか、看護学分野の研究倫理の初歩から学びます。そして、具体的に、分かり易い文章の書き方から始め、文献引用の際の決まりごとや著作権などについて理解を深めます。その上で、プロトコル（臨床研究／実験計画手順書）などの作成についての基礎知識を学習します。					
授業内容	「学士力」を身に付けるために、レポート課題への取り組み方の姿勢、課題内容についての関連文献の検索の仕方、並びに、先行研究文献を引用するときの標準的な規則などについての理解を深めます。研究倫理の初歩についても学習します。					
年月日(曜)	時限	担当教員	項目	内容	課題有・無	授業形式 (原則、対面。)
令和2年12月2日(水)	4時限	宮松 直美	専門職に求められる学術的記述とは (1)	学識を有する専門職者に求められる論述能力、研究倫理について	無	対面
令和2年12月2日(水)	5時限	宮松 直美	専門職に求められる学術的記述とは (2)		有	対面
令和2年12月9日(水)	1時限	室寺 義仁	分かり易い文章の 書き方 (1)	看護師を目指す者として、受講生各自が大切にしている言葉を題材として	有	対面
令和2年12月23日(水)	1時限	室寺 義仁	分かり易い文章の 書き方 (2) □		無	対面
令和3年1月6日(水)	1時限	兼重 努 附属図書館職員	学術的引用の作法 (1)	文献資料を用いて論ずるときの引用の仕方などについて	有	対面
令和3年1月13日(水)	1時限	兼重 努	学術的引用の作法 (2)		有	対面
令和3年1月20日(水)	1時限	小島 隆次	実験・調査の方法 (1)	実験計画の立て方、アンケートなどにおける質問の作り方について	無	オンデマンド
令和3年1月27日(水)	1時限	小島 隆次	実験・調査の方法 (2)		有	オンデマンド
授業形式・ 視聴覚機器の利用	講義形式					
評価方法	授業担当の各教員から提示される課題レポート、あるいは、小テストやコメントシートなどの提出をもって評価します。 レポートの提出は、基本的にWebClassの所定の画面から行って下さい。但し、教員から別途指示がある場合には、その指示に従って下さい。 対面での授業実数の3分の2を超える出席回数があることを前提とします（事情により出席できなかった場合は、WebClassを介しての課題提出をもって出席に数えます）。その上で、各教員の評価点数を合算して100点満点評価します。					
教科書・ 参考文献	指定テキストはありません。 それぞれの授業の中で参考図書などについて紹介する予定です。					
学生への メッセージ	医学部看護学科を修了するときには身に備わっている「学士」の「能力」を修得するための基本的技法を学びます。客観的で合理的な記述の仕方、学術的な記述の仕方を学習しましょう。					